

【広報】 鮫川村広報紙 さめがわ

10

2009 No. 666
平成21年10月1日発行



■特集
平成20年度決算報告

■ほっとニュース
水野一美さんが藍綬褒章受章
村が国の交通安全功労者表彰を受賞 ほか

【表紙写真】
こどもセンター親子運動会・
幼稚園児によるカラーリレー
／9月26日

お知らせします 村の家計簿

村の平成二十年度の決算がまとまり、九月下旬に行われた村議会定例会で認定されました。村では、厳しい財政状況の中、「第三紀村振興計画」に基づき、「まめな暮らしを生かした村づくり」を基本理念に、四つの基本施策を展開する事業を進めてきました。これらの基本施策を盛り込んだ平成二十年度の歳出（支出）決算額は、一般会計が二十八億九千四百二十四万円、特別会計が十三億二千四百五十万円、全会計合わせて四十二億千四百六十九万円となりました。今月号は、平成二十年度決算のあらましをお知らせします。



一般会計

平成二十年度の一般会計決算額は、歳入（収入）総額三十二億千六百九十五万円、歳出（支出）総額二十八億九千四百二十四万円、歳入歳出差引額が三億二千二百七十一万円の黒字となりました。

【歳入】

歳入は、前年度と比較すると二億六千六十万円となりました。

自主財源の主なものはみなさんに納めていただく「村税」（村民税・固定資産税・軽自動車税・村たばこ税・入湯税）で、前年度に比べ五百五十一万円（二・〇％）増の二億八千七百二十四万円となりました。また、さまざまな基金からの繰入金は前年度に比べ千四百七十一万円（八・九％）減の一億五千三十六万円となり、自主財源の中で村税に次ぐ割合を占めました。

■会計決算の状況

会計別	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	32億1,695万3千円	28億9,424万円	3億2,271万3千円
特別会計	13億7,879万円	13億2,045万7千円	5,833万6千円
国民健康保険	5億3,782万1千円	5億1,230万円	2,552万1千円
健康保険直診助定	9,307万1千円	8,864万1千円	443万円
老人保健	7,598万2千円	7,538万6千円	59万6千円
簡易水道事業	1億1,495万1千円	1億1,228万4千円	266万7千円
村営バス事業	1,111万9千円	1,043万円	68万9千円
集落排水事業	3,223万1千円	3,116万円	107万1千円
介護保険	3億2,149万円	3億252万7千円	1,896万3千円
交流施設	2,169万2千円	1,901万1千円	268万1千円
学校給食センター	1億3,828万2千円	1億3,659万9千円	168万3千円
後期高齢者医療	3,215万4千円	3,211万9千円	3万5千円
決算総額	45億9,574万6千円	42億1,469万7千円	3億8,104万9千円

■一般会計歳入決算の状況

区分	決算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
自主財源	5億9,493万9千円	18.5	△2,694万9千円	△4.3
村税	2億8,724万9千円	8.9	551万8千円	2.0
繰入金	1億5,036万8千円	4.7	△1,471万9千円	△8.9
繰越金	6,001万4千円	1.9	△463万4千円	△7.2
諸収入	3,569万9千円	1.1	532万7千円	17.5
その他①	6,160万9千円	1.9	△1,844万1千円	△1.9
依存財源	26億2,201万4千円	81.5	2億4,062万円	10.1
地方交付税	15億8,934万1千円	49.4	3,871万5千円	2.5
村債	2億6,060万円	8.1	1,120万円	4.5
県支出金	2億7,997万円	8.7	△792万1千円	△2.8
国庫支出金	3億8,721万1千円	12.0	2億506万6千円	112.6
その他②	1億489万2千円	3.3	△644万円	△5.8
計	32億1,695万3千円	100.0	2億1,367万1千円	7.1

※その他①=使用料手数料、財産収入、寄附金、分担金及び負担金/その他②=地方譲与税、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特別交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金、株式譲渡所得割交付金、配当割交付金

■一般会計目的別歳出決算の状況

区分	決算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
民生費	6億3,676万9千円	22.0	1億1,232万4千円	21.4
総務費	6億2,374万3千円	21.6	△884万6千円	△1.4
農林水産業費	4億4,013万4千円	15.2	4,310万8千円	10.9
公債費	3億8,505万5千円	13.3	△1,830万3千円	△4.5
衛生費	2億3,213万3千円	8.0	△60万7千円	△0.3
教育費	2億719万8千円	7.2	△842万3千円	△3.9
土木費	1億7,147万6千円	5.9	△5,377万2千円	△23.9
消防費	1億878万5千円	3.8	△178万6千円	△1.6
議会費	4,765万円	1.6	174万5千円	3.8
商工費	3,170万3千円	1.1	430万円	1.4
その他	959万5千円	0.3	△1億1,489万7千円	△92.3
計	28億9,424万円	100.0	△4,902万8千円	△1.7

※その他=労働費、災害復旧費

■一般会計性質別歳出決算の状況

区分	決算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
人件費	6億6,274万6千円	22.9	679万5千円	1.0
普通建設事業費	5億1,013万6千円	17.6	1億8,224万4千円	55.6
補助費等	3億9,191万3千円	13.5	1,628万円	4.3
公債費	3億8,505万5千円	13.3	△1,830万3千円	△4.5
繰出金	2億8,164万9千円	9.7	△1,601万6千円	△5.4
物件費	2億6,723万6千円	9.2	△789万6千円	△2.9
積立金	2億221万8千円	7.0	△9,683万3千円	△32.4
扶助費	1億6,205万1千円	5.6	△426万6千円	△2.6
その他	3,123万6千円	1.2	△1億1,103万3千円	△78.0
計	28億9,424万円	100.0	△4,902万8千円	△1.7

※その他=災害復旧費、維持補修費、投資及び出資金・貸付金

【歳出】

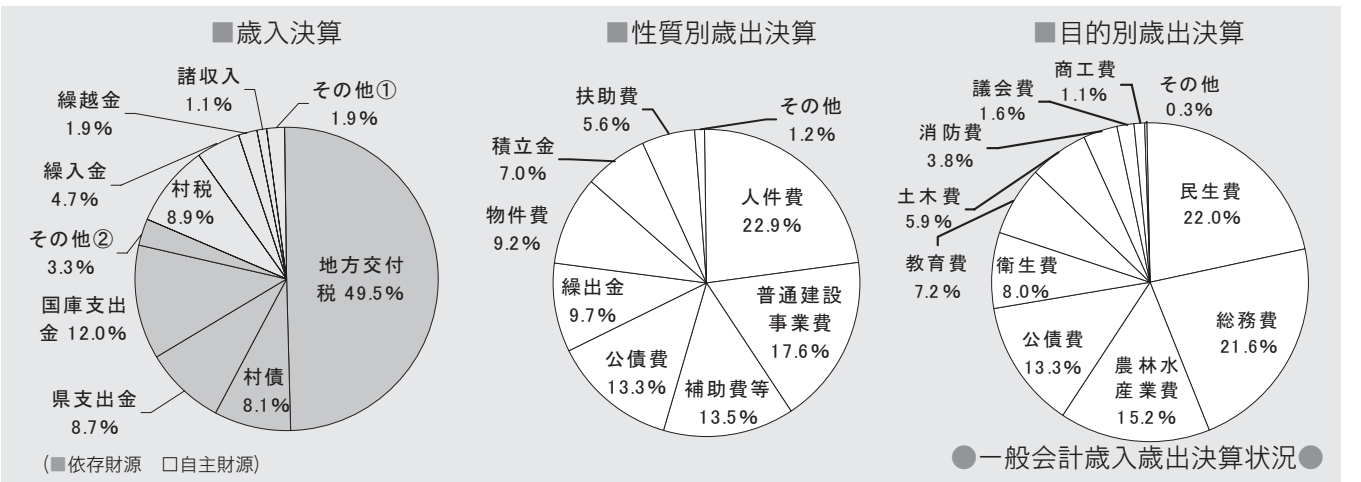
歳出は、前年度に比べ全体で四千九百二十万円（二・七％）の減少となりました。目的別歳出のトップは、民生費の六億三千六百七十六万円（支出全体の二十二・〇％）。次いで総務費の六億二千三百七十四万円（同二十一・六％）、農林水産業費の四億四千三万円（同十五・二％）となりました。性質別では、人件費が六億六千二百七十四万円（支出全体の二十二・

億千三百六十七万円（七・一％）の増加となりました。歳入は、その性質から「依存財源」（国や県から入ってくるお金と「自主財源」（村が自分の手で確保できるお金）に分けられます。依存財源で大半を占めるのは「地方交付税」で、十五億八千九百三十四万円となり、前年に比べ三千八百七十一万円（二・五％）の増加となりました。また、大きな事業を行う場

合には、国や県から補助金をもらいますが、平成二十年度は、県支出金は、前年に比べ七百九十九万二千円（二・八％）減の二億七千九百九十七万円、国庫支出金は、前年に比べ二億五百六十六万二千円（二・六％）増の三億八千七百二十一万円が村に交付されました。さらに、「村債」（村が事業を行うために借り入れたお金）は前年度に比べ千二百二十万円（四・五％）増の

九％でトップとなり、普通建設事業費の五億千十三万円（同十七・六％）、補助費の三億九千九百九十一万円（十三・五％）と続きます。平成二十年度に行った主な事業については、四・五ページをご覧ください。特別会計 「特別会計」とは、特定の事業を特定の収入で行うために、予算を分けて、独立して設けた会計をい

います。平成二十年度の特別会計決算額の総額は、歳入が十三億七千八百七十九万円、前年度に比べ三億三千八百八十二万円（十九・七％）の減となりました。また、歳出は十三億二千四百五十万円（十九・六％）に比べ三億二千百万円（十九・六％）の減となりました。



全会計合わせて42億円を支出

【対前年度比3億7,002万9千円(8.1%)減】

主な事業概要④	主な事業概要③
<p>＜農村の人づくりと産業ビジョン＞</p> <p>地域から世界を見ることができ、人材を育成し、消費者と生産者の密接な関係を構築する村の実現</p> <p>【学校教育の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小・中学校基礎学力向上推進事業(学力診断テスト)に 35万円 ●鮫川小・中学校コンピュータ借料に 220万円 ●鮫川中学校修学旅行助成金として 104万円 ●語学指導を行う外国青年招致事業に 440万円 ●スクールバス運行のために(小学校2台、中学校4台) 1,356万円 ●学校給食センター運営のために 3,251万円 <p>【安心安全、顔の見える農業の振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●水田作付条件整備事業(暗渠排水22人) 224万円 ●飼料作物栽培の省力化・合理化のために(生産コスト削減支援対策事業) 120万円 ●肉用牛生産振興事業に(市場運搬経費、ヘルパー経費補助) 165万円 ●優良牛整備増殖事業に(優良和牛基礎雌牛導入補助) 115万円 ●畜産輸入飼料高騰緊急対策事業のために 188万円 <p>【ふるさとの森を守り育てる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●松くい虫防除事業のために 409万円 ●治山事業のために(6地区) 1,227万円 <p>【商工業の振興、雇用機会の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●商工業振興事業のために(商工会補助、プレミアム商品券発行など) 574万円 ●事業所の福利厚生などのために 10万円 ●経済対策による雇用の創出・就業機会の提供のために 361万円 <p>【村の特徴を活かした観光の振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高原の鮫川うまいもの祭りのために 170万円 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国土調査のために 3,333万円 ●議会運営のために 4,764万円 ●図書館運営として 851万円 ●村の借入金返済のために 3億8,505万円 ●地方振興費(各行政区への補助金) 249万円 ●区長・副区長・行政連絡員報酬として 1,046万円 	<p>＜農村の暮らしビジョン＞</p> <p>みんなが安心して生活できる村の実現</p> <p>【安心生活ができる公共交通づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生活バス路線運行のために(福島交通バス運行補助金および村営バス特別会計繰出金) 1,369万円 <p>【多様な暮らしの工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●携帯電話通話地域拡大のため(名下地内) 5,664万円 ●高度情報化事業に(白河広域ネットワーク負担金など) 1,369万円 ●水口定住促進住宅整備のために(2棟4戸) 4,447万円 ●茅定住促進住宅整備のために 674万円 <p>【火災と災害への備え】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小型動力ポンプ(2台)購入のために 304万円 ●白河地方広域市町村圏整備組合常備消防費負担金として 7,589万円 <p>【安心生活ができる保険・医療・福祉の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●住民健康診査のために(各種がん検診含む) 801万円 <p>【安心生活ができる高齢者の保健と福祉の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高齢者総合福祉センター(ひだまり荘)運営のために 965万円 ●さざり荘運営のために 1,242万円 ●高齢者筋力づくり教室のために 333万円 ●高齢者インフルエンザ予防接種のために 175万円 ●高齢者生活支援事業のために(緊急通報システム借料、紙おむつ給付) 387万円 ●介護老人福祉施設整備のために(旧西山小学校改修) 1億4,000万円 <p>【子育て支援体制づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●保育園・こどもセンター運営のために 1億3,239万円 ●乳幼児医療費助成のために 651万円 ●妊婦一般健康診査のために 224万円 ●妊産婦医療費助成(社保分)のために 45万円 ●幼稚園運営費として 2,433万円 ●放課後児童クラブ運営のために 190万円 ●児童手当のために 3,155万円 <p>【障害者の支援体制づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●障害者自立支援給付のために 5,992万円 ●重度心身障害者医療費扶助のために 1,046万円

主な事業概要②	主な事業概要①
<p>＜農村の環境ビジョン＞</p> <p>自然や動植物と共存し、農村環境を創る村の実現</p> <p>【道路網・道路環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●林道整備のために(整備3路線、維持補修8路線) 4,500万円 ●村道維持補修(20か所)のために 221万円 ●村道改良のために(3路線) 5,478万円 ●道路付属施設等環境美化事業(道路除草)に 406万円 ●県営農道整備事業負担金として(東野中部地区農免農道) 433万円 <p>【水を大切に、環境に配慮した排水の処理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●合併処理浄化槽設置費補助のために(11基) 641万円 ●集落排水事業のために(集落排水事業特別会計繰出金) 2,135万円 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東白衛生組合運営費負担金として 7,145万円 	<p>＜農村の再生ビジョン＞</p> <p>独自の優れた資源を発見し、みんなで知恵を出し、心豊かに暮らし続けられる村の実現</p> <p>【環境と健康を食べる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●農産物加工・直売所事業のために(施設管理、運営費補助) 1,058万円 ●大豆による元気づくり事業に(特産品開発、アイデア料理コンテスト、食育推進など) 60万円 ●かぼちゃの振興と特産品の開発事業に 693万円 ●エゴマ鶏実験飼育・特産品開発事業に 314万円 <p>【農村の景観と文化を生かす】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●館山公園整備事業のために 476万円 ●中山間地域等直接支払交付金として 1億2,276万円 <p>【災害復旧】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●公共土木施設災害復旧のために(19年度発生災…道路5か所) 586万円



郷土料理を楽しむ会



特別養護老人ホームさめがわ



水口定住促進住宅

村民1人当たりに使われるお金は**686,164円**(△72円)です。

一般会計歳出予算額÷平成21年3月31日現在の人口4,218人で計算。
〔()内は対前年比。平成19年度は平成20年3月31日現在の人口4,289人で計算。〕

民生費	高齢者や子ども、障害者などの福祉のためのお金	150,965円 (28,688円)
総務費	選挙、戸籍、徴税、広報紙発行などのためのお金	147,876円 (385円)
農林水産業費	農林業の振興や農林道の整備などのためのお金	104,347円 (11,778円)
公債費	地方債(村の借入金)を返済するためのお金	91,288円 (△2,757円)
衛生費	保健事業や予防接種、環境衛生などのためのお金	55,034円 (770円)
教育費	学校教育や生涯学習、体育振興などのためのお金	49,122円 (△1,151円)
土木費	道路や橋、住宅を整備・維持するためのお金	40,653円 (△11,865円)
消防費	消防施設の整備や消防団活動のためのお金	25,791円 (11円)
議会費	村議会運営のためのお金	11,297円 (△2,029円)
その他	商工業の振興、災害復旧などのためのお金	9,791円 (△26,526円)

平成20年度決算 財政健全化判断比率および 資金不足比率をお知らせします

平成十九年六月、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が成立し、新しい財政指標の公表が十九年度決算から義務付けられています。

この法律は、地方公共団体の財政健全化に関する比率の公表の制度を設け、財政健全化に役立てることを目的とするものです。

地方公共団体は、毎年度、四つの健全化判断比率①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率と簡易水道や集落排水などの公営企業ごとに資金不足比率を村監査委員の審査に付した上で議会に報告し、公表しなければならぬこととされています。

本村の財政指標は、次のとおりとなりますのでお知らせします。

●財政健全化判断比率

指標	鮫川村の指標	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	15%	20%
連結実質赤字比率	-	20%	40%
実質公債費比率	12.0%	25%	35%
将来負担比率	33.8%	350%	

●資金不足比率

会計名	鮫川村の指標	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	-	20%
集落排水事業特別会計	-	20%

●指標の説明

実質赤字比率	一般会計などの赤字の程度をあらわしたもので、財政運営の深刻度を示すもの
連結実質赤字比率	全ての会計を合算し、村全体としての赤字の程度を示すもの
実質公債費比率	その年度の借入金などの返済分の大きさをあらわしたもので、単年度の財政負担を示すもの
将来負担比率	借入金の残高や将来支払が見込まれる負債分の大きさをあらわしたもので、将来に残された負担を示すもの
資金不足比率	公営企業会計の資金不足の程度をあらわしたもので、経営状況を示すもの

財政健全化判断比率

①実質赤字比率

平成二十年度における決算では、該当となる会計の収支が黒字であったので、実質赤字比率は生じませんでした。

②連結実質赤字比率

平成二十年度における決算では、全会計を合計した収支が黒字であったので、連結実質赤字比率は生じませんでした。

③実質公債費比率

平成二十年度の実質公債比率は十二・〇％となり、十九年度の値(十二・〇％)より一・〇％改善されました。

④将来負担比率

平成二十年度の将来負担比率は三十三・八％となり、法律に定める早期健全化基準の三百五十％の範囲内となりました。

資金不足比率

簡易水道事業特別会計

簡易水道事業は、収支が黒字であったために資金不足比率は生じませんでした。

集落排水事業特別会計

集落排水事業は、収支が黒字であったために資金不足比率は生じませんでした。

農地の「無断転用」は 禁止されています

●問い合わせ 村農業委員会事務局 ☎ 49・3197

農地を農地以外の目的で利用する場合は、一定の手続き(許可・届出)が必要です。

自分の土地だから何に使ってもよいとは限りません。

農地転用Q&A

■農地転用とは？

農地転用とは、農地を農地でなくすること、すなわち農地を住宅用地や工場用地、駐車場、山林などの用地に転換することをいいます。

■なぜ許可が必要？

農地は、人々の生存に欠かせない食料の大切な生産基盤です。とくに、耕作面積が少ないうえに人口が多いわが国は、食料自給率も低く、優良な農地は大切に守っていく必要があります。このため、農地の転用には農地法で一定の規制がかけられています。

■対象となる農地は？

すべての農地(田・畑・採草放牧地)が転用許可の対象となります。地目が農地であれば、耕作がされていないくても農地性(農地として活用できる状態)がある限り農地として扱われます。また、地目が農地でなくても、肥培管理がされているれば農地とみなされます。

■一時的な転用は？

農地を一時的に資材置き場、作業員仮宿舎、砂利置き場などとして利用する場合も転用になり、許可が必要です。

■農業用施設用地として転用する場合は？

農業用施設用地として、温室、畜舎、たい肥舎、農機具倉庫など農業経営上必要な施設に転用する場合には、その面積は2アール未満であれば届け出、2アール以上

であれば許可が必要です。

■農地転用の手続きは？

農地転用には二つのケースがあります。(下表参照)

■許可なく転用したら？

無断転用は農地法違反ですので、農地などの権利取得の効力が生じないだけでなく、都道府県知事は工事の中止、原状回復命令などを行うことができます。これに従わない場合は、罰則(三年以下の懲役、または三百万円以下の罰金)が科せられます。

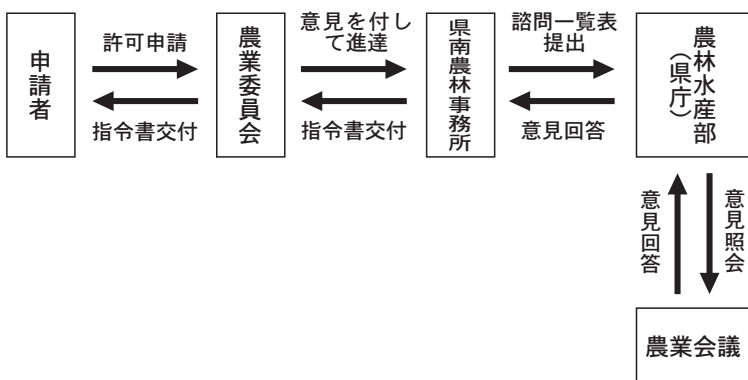
■農地転用の前に

農用地区域内の農地は原則として転用が認められず、転用する場合は、農用地区域からの除外手続きをしたうえで、転用申請を行う必要があります。

転用する農地が農用地区域内にあるかどうかの確認、除外申請については、村農林課にご相談ください。

農地の転用をお考えの方は、地区担当の農業委員または村農業委員会事務局でご相談ください。

■農地転用の手続きの流れ(知事許可の場合)



■農地転用のケース

農地法	転用のケース	許可申請者
第4条	自分の所有する農地を転用する場合	所有者(耕作者)
第5条	事業者が農地を買ったり、借りたりして転用する場合	売主(貸主)・買主(借主)

※許可権者：4 haまでは都道府県知事、4 haを超える場合は農林水産大臣

1

NEWS
水野一美さん(村消防団長)が藍綬褒章受章
160人が出席し祝賀会

春の褒章で藍綬褒章を受けた村消防団長の水野一美さん(字追木)の受章祝賀会は九月十三日、村公民館で開かれました。



孫から花束を受け取る水野さん(右)

主催者を代表して大樂村長があいさつ。前田村議会議長や鈴木千賀子県南地方振興局長らが祝辞を述べました。

大樂村長が記念品、水野さんの孫の金澤優花ちゃんら五人が花束を贈りました。水野さんは「受賞は皆さんのご協力のたまもの。今後とも火の用心に精進し、村の安心・安全を守っていきたい」と謝辞を述べました。

出席者は、水野さんの榮譽をたたえ、村消防団のさらなる発展を誓い合いました。

水野さんは昭和四十一年に消防団に入団。これまでに日本消防協会長功績章、福島県知事防犯功労賞などを受けています。



鏡開きをする水野さん(中央)と大樂村長ら

2

NEWS
交通対策本部長表彰を受賞
平成21年度交通安全功労者表彰

国の平成二十一年度交通安全功労者表彰式が九月十四日、東



表彰を受ける大樂村長

京都文京区の文京シビックホールで行われ、鮫川村が市町村の部で交通対策本部長表彰を受賞しました。

表彰は、交通安全の確保および交通安全思想の普及に貢献した個人や団体に贈られるもので、村の交通安全事故ゼロ五千日への各種活動の取り組みが認められ、今回の受賞となりました。

県内の市町村の部での受賞は、平成十四年度の常葉町以来となります。

3

NEWS
西山球友チームが県南大会で準優勝
第62回県民スポーツ大会県南大会

第六十二回県民スポーツ大会県南大会が八月二十三日、白河市の白河総合運動公園で行われ、



上…準優勝した西山球友チーム/下…受賞した高坂さん

壮年ソフトボールの部に「西山球友チーム」が出場しました。同チームは一回戦でOBクラブ(矢吹町)、二回戦は笹原フロッカーズ(埴町)に快勝。決勝戦で童里夢中島チーム(中島村)と対戦し、惜敗しましたが準優勝を果たしました。

また、県南地域などでスポーツ振興に貢献した功労者表彰が行われ、地区体育協会活動などに尽力された高坂幸男さん(字上)が受賞しました。

4

NEWS
上位目指してカーにつ
ふくしま駅伝鮫川村チーム結団式



決意表明をする前田大樹さん

十一月十五日に開催される第二十一回市町村対抗県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)の鮫川村チーム結団式は九月九日、村公民館で行われました。

式には、選手や実行委員などが出席。水野博和委員長のあいさつのもと、大樂村長、前田村議会議長が祝辞を述べました。

選手を代表して前田大樹さん(字前田)が「皆さんの熱い期待に応えたい。上位を目指します」と決意を表明しました。

5

NEWS
競技を通して地区の交流深める
西野ふれあいフェスティバル



競技を通して交流を深める参加者

赤坂西野区主催の「西野ふれあいフェスティバル」は九月六日、さめがわこどもセンターで行われました。

各種競技を通して住民の親睦と健康増進を目的に赤坂西野区民約二百人が参加しました。

開会式のと、紅白玉入れや借り物競走、方部対抗綱引きなどが繰り広げられました。また、豊年踊りや芸能発表、ビンゴゲームなどで、参加者は楽しみながら交流を深めました。

6

NEWS
増谷吉隆さんが最優秀賞を受賞
第11回東白川郡中学校英語弁論大会



表現豊かに発表する芳賀さん(左)と増谷さん

第十一回東白川郡中学校英語弁論大会は九月三日、村公民館で開かれました。

大会には、郡内の中学校から十人が参加。発音や表現、態度などを競い合いました。鮫川中からは、増谷吉隆さんと芳賀明日香さん(ともに3年)が出場し、増谷さんが創作の部で最優秀賞を受賞しました。また、九月十七日に本宮市で行われた県大会に出場した増谷さんは、堂々とすばらしい弁論を披露しました。

7

NEWS
交通事故のない社会を
交通安全鼓笛パレード



交通死亡事故ゼロ5000日を目指しての交通安全パレード

秋の全国交通安全運動期間中の九月二十五日、村交通安全対策協議会と交通安全協会鮫川支部共催の「交通安全鼓笛パレード」が行われました。

村内の交通関係団体のメンバーらが参加し、横断幕を先頭に青生野小と鮫川小児童鼓笛隊の演奏に合わせて、赤坂東野字広畑地内(国道三四九号鮫川バイパス)から鮫川小校庭までの区間を行進。沿道の村民に交通安全を呼びかけました。

みんなのページは、みなさんが参加するページです。身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
TEL 0247-49-3115
FAX 0247-49-3363
Eメールアドレス kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp

中川西 幸枝さん

Yuki NAKAGAWA SAI

なかがわさい・ゆきえ ●昭和49年9月生まれ。石井草字森ノ前在住。趣味…音楽鑑賞、バレーボール。主人と一緒にできるように、ゴルフにも挑戦したいです。



村民「随想」リレー ⑬5 子育てとおばあちゃん

私の鮫川村のイメージは、なぜかおばあちゃん。それはきつと、嫁いで来たときのおばあちゃんの影響からのような気がします。主人のおばあちゃん、ジャガイモを「かんづき」、黄色を「きゅうろ」と言っており、何を言っているか分からず戸惑いましたが、その言葉遣いはかわいらしくほっとするものでした。そんなおばあちゃんのこと、子どもたちは大好き。言葉のやわらかさでしょうか、絵本を読んでもらいたい人ナンバーワンはいつもおばあちゃんです。

六年前、仕事の都合で二年ほどいわき市に住んでいましたが、若い世代のいない実家の生活を心配し、当時の仕事を辞め、正式に鮫川村民の仲間入りをしました。それからの私はおばあちゃんにどれほど助けられてきたことか…。出産後、すぐに仕事に復帰した私に代わって子どもたちを預かってくれたのは当時七十八歳のおばあちゃん。このおばあちゃんのお存在があったからこそ、私は安心して仕事ができるのだと思います。

世代的ギャップはありますが、古い世代の人生観は、現代の私たちにとって考えさせられることが多く、決して古いことが悪いということではないと思います。

元氣なお年寄りを育ててくれたのは、鮫川村の緑豊かな環境なのではないかと思えます。田舎は不便ですが、なんといつても癒しの空間。この自然の中で子どもたちとともに私たちが生活できることをありがたく思っています。

■ 次は、田子晴美さん(赤坂中野字真坂にハトンタッチ！)

広報 文芸



かなづき 神彦月

俳句

赤坂の地名墓標や吾亦紅
小童祭りの太鼓雨曇ちりぢりに
中吉のみくじ結んで日傘さす
長梅雨を越えて稲作出来秋に
構え待つ孫の真顔のトンボ取り
迎え火の跡黒々と朝の露
被爆地の祈りの集い孫 曾孫
「ばあばあ」と呼ばれつかの間盆が近く
夏祭り孫は浴衣美人の村長賞
さわさわと二百十日の田面かな

短歌

歳重ね四季折々に咲く花の自然の恵みに心を癒す
暑き日に身のまわりかくも散らかして締め切り迫る歌読み返す
梅雨明け猛暑の続くこの日頃豊作喜ぶ人々の顔
白鳥の古里の沼子魚の多く住み居るも現地人は食せず
香を焚き迎えむ夫の御霊にと仏壇飾りてしばし正座す
西日射す部屋より見ゆる館山の杉の恩恵こころ感わす
藤田千代子
板橋 源良
関根八ナヨ
蛭田 浩市
関根 富久
杉山 磯子

中井 恒峯
斎須 信子
山本 恵子
北條素人坂
前田 縫子
黒田 寿香
松本 精一
鈴木 米子
小松ハル工
山本五十鈴

我が庭の芝草夫が刈るを見て曾孫は棒にてシヨット打つなり
自己の老い認める時が引退で現役中は老後にあらず
茄子胡瓜雨に打たれて水腐れ待たれる梅雨明けただ空見上げる
無情なる風雨に晒けし石地藏千変万化を知りてか黙す
「ああ暑い」とやつと出でしは土用過ぎ稲作憂える私も農婦
人生の道連れとなりし歌づくり自然にふれる心深まる
シソ餅の焼ける匂いの香ばしく昔の暮らしの知恵を継ぎゆく
若き等と合わぬ暮しの愚痴こぼし友は冷めたる茶を残しゆく
暮れ方に下ろすシャッター音たてて今日の終わりを告げている如し
手まめ館に昼食をとる素人の料理の良さに舌鼓打つ
襟正し人の言にも傾ける耳あり老いて尚長らええば
一人より二人が三倍の能率を上げると仕事の打ち合わせする
溪流にみどりの風情織りなして天狗橋とう奇石は光る
緑濃き山路をゆけば日の差して所どころに光りをこぼす
老の手に出来る仕事のひとつとぞ幼の守りも断らず受く
窓に寄りうたた寝すれば外よりの風は運び来花の香りを
厚雲を分けて差し出し梅雨の日に息づくものか土煙り立つ
霧晴れて一際緑の濃くなりし山にしげくもほととぎす
歌の師に導かれつつ漸くに一首をなして寛げる宵
そとと来て覗いて帰る雀あり今朝は仲間を引き連れて
大空にふわりと浮かぶ雲風雲の間にまに姿変えゆく
ありがとうの印か知れず刺し置きしリンゴに鴨は一声上げる
恙なく作り続けしわが畑に今年もお礼の堆肥を入れる
己にも国のためにもさわやかに育みしす 日本魂
石井 幸子
松本 一郎
岡部 シゲ
前田喜三子
森 芳子
鷲野谷 満
関根キヌ子
北條 平
関根 一好
坂本 雪絵
前田 初
鈴木イミ子
佐藤 春枝
須藤 幸子
関根 瑞恵
遠藤 秀
水野 珠子
鳴く 俊子
鈴木 俊子
中島 三三
来ぬ 鯉乃
藤田 トク
溝井 清乃
坂本 伊紀
一平 子

情報の泉
わくわく
WAKU-WAKU

案内
●「ふくしまデジタル情報化フェア2009」
インターネット、携帯電話、地上デジタル放送など情報通信技術の最新動向のほか、IT社会の現状やITの利活用例などを紹介するフェアが開催されます。/開催日…10月27

日(火)/場所…コラッセふくしま(福島市)/
入場料…無料/問い合わせ…福島県高度情報化推進協議会(県企画調整部情報政策課内) ☎024-521-7134

●石川養護学校「石養まつり」開催 日時…10月31日(土)午前9時30分～午後1時35分/場所…福島県立石川養護学校(石川町猫啼)/内容…ステージ発表や作品の展示、作業学習で製作した和紙製品や木工製品の販売など/詳細・問い合わせ…石養まつり実行委員会 ☎0247-26-5544

む・し・ば・の・な・い・こ

8月25日に村保健センターで実施した3歳児健診で、むし歯がなかったお子さんをご紹介します。(受診児5人中4人)
次回の3歳児健診は、11月17日(火)の予定です。

- ①住所/②両親/③保護者がむし歯にならないために、毎日がんばったこと



すとう ももか 須藤 百香ちゃん ①赤坂西野字名下/②父・清二さん、母・知映さん/③好き嫌いなく何でも食べました。仕上げみがきをきちんとしてきました。
みどりかわ かい 緑川 凱くん ①赤坂中野字宿ノ入/②父・正和さん、母・明美さん/③体があまり丈夫ではなかったので、栄養をとることだけを考え、歯みがきはあまりできませんでした。この機会に歯みがきを習慣づけられればと思います。
むとう まさき 武藤 正樹くん ①渡瀬字木之根/②父・治樹さん、母・富美恵さん/③寝る前に歯をみがくことを習慣にしました。必ずパパかママが、仕上げみがきをして虫歯にならないように心がけました。
ひると まなか 蛭田 真菜花ちゃん ①赤坂東野字大房/②父・哲さん、母・恵美さん/③「歯みがき！」と声をかけると自分で歯ブラシを持ってきて、ちゃんと自分でみがいて、後は必ず仕上げをしていました。

長寿者番付

(平成21年9月15日現在・敬称略)

順位	氏名	満年齢	順位	氏名	満年齢
1	芳賀 輔宗	101	25	湯坐 フチイ	93
2	石田 末子	101	26	大平 太平	93
3	石井 ウメノ	100	27	青戸 テル	93
4	関根 ミツ	99	28	山形 政之	92
5	青戸 ナヲ	97	29	鷲野谷 満	92
6	生田目 タマ	97	30	大竹 保	92
7	湯坐 ハツ	96	31	本多 清一	92
8	関根 スエ	95	32	矢吹 勝藏	92
9	松本 トメ	95	33	高坂 ミチ	92
10	棚井 イツ	95	34	溝井 フミ	92
11	鈴木 クニ	95	35	松本 亨	91
12	佐藤 キクイ	95	36	有賀 直吉	91
13	矢吹 テル	95	37	円谷 政男	91
14	佐藤 キク	94	38	市川 操	91
15	鈴木 公義	94	39	生田目 幸治郎	91
16	赤坂 ツ子	94	40	鈴木 トシ子	90
17	森 キクヨ	94	41	蛭田 覺	90
18	味原 伊助	94	42	関根 初男	90
19	宗田 ユキ	93	43	関根 マツミ	90
20	藤田 卓三	93	44	松本 啓	90
21	橋本 キヨミ	93	45	大竹 ツキ	90
22	星 弘	93	46	矢吹 スミ	90
23	鈴木 ミサオ	93	47	関根 トミエ	90
24	関根 廣美	93	48	松本 一郎	90

平成21年度村敬老会 769人の長寿を祝う

平成二十一年度鮫川村敬老会は九月十九日、村農業者トレーニンセンターで開かれました。今年度は満七十五歳以上の七百六十九人(男性・二百八十六人、女性・四百八十三人)を招待。最高齢は芳賀輔宗さん(江竜田)、石田末子さん(宿ノ入)の満百一歳となっております。

金婚夫婦に記念品が贈られました。また、青生野小四年の長井萌さん(青生野)と鮫川小六年の白坂真隆さん(荻ノ沢)が高齢者に感謝する作文を朗読しました。続いて、アトラクションに入り、ふる里文化芸能クラブや各地区の高齢者支援団体が踊りや歌を披露し、楽しいひとときを過ごしました。



記念品の贈呈を受ける参加者

今の鮫川村が好きですね。

- 普段はどんな風に過ごしていますか？
郡山市で車の整備の仕事をしています。
- 仕事で心がけていることはありますか？
人の命にかかわることなので、整備は確認を怠らず、お客様に安心して車に乗ってもらえるように整備しています。
- 休日はどんな風に過ごしていますか？
子どもが生まれたばかりなので、最近では、子どもと遊んでいます。
- これからチャレンジしてみたいことはありますか？
家を建てたいですね。今は子育てに励みたいです。

- 村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？
今の鮫川村が好きです。このまま変わらないでほしいですね。
- 村に必要なもの、要望などはありますか？
夜が暗いので街灯があればいいと思います。それとコンビニ、ベビー用品が買えるお店があればいいですね。

次は、諸橋鉄也さん(赤坂東野字戸草在住)の予定です。



きのうち けいすけ
木之内 佳輔さん(21歳)
[渡瀬字木之根在住]
誕生月 昭和63年1月
血液型 O型
星座 みずがめ座
趣味 車いじり

職場体験学習 がんばりました



九月九日、十日の二日間、三年生の生徒が職場体験学習に取り組みました。職業や進路について学習を進めながら、望ましい職業観や勤労観を育てるため、今年度は地元鮫川村をはじめとし、棚倉町、埴町、石川町の三町一村十五事業所で体験学習を実施しました。各事業所から「きちんとあいさつができ、まじめな態度に驚きました」「本当に一生懸命働いてくれました」などのお褒めの言葉をたくさんいただきました。

学校だより

(第60回)
鮫川中学校 編
高橋 顕 校長
生徒 131人

こころの教室が行われました



スクールカウンセラーの加藤江里子先生による道徳の授業「心の教室」が行われました。臨床心理士としての専門的な立場から、さまざまな指導をしていただき、心の成長を図ることを目的としたものです。

二年生はコミュニケーションスキルの向上を目指し、「他との関わり方」について体験的に学びました。

耐震補強・改修工事が進んでいます

七月から始まった耐震補強、改修工事が順調に進み、校舎西側の普通教室が見違えるようにきれいになりました。現在、二期工事として、東側特別教室エリアの改修が進められています。新しい教室で今まで以上に学習に頑張る生徒の姿を見ることができ、大変うれしく思います。(文・写真 鮫川中学校)

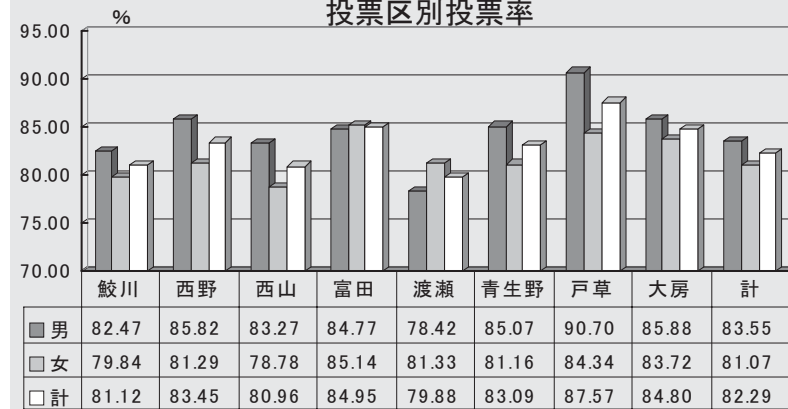


参議院議員通常選挙

八月三十日(日)に執行された第四十五回衆議院議員総選挙(衆議院福島県小選挙区選出議員選挙、衆議院比例代表区選出議員選挙)の村の投票率は、八十二・二九%でした。

投票区別の投票率は次のとおりです。
問い合わせ 村選挙管理委員会 49-3111

投票区別投票率



役場の電話番号
0247-49-3111 (代表)

- 【直通電話番号】
- 総務課 49-3111 FAX 49-2651
 - 住民福祉課 [健康係] 49-3112
[住民係・福祉係] 49-3113 FAX 49-2651
 - 農林課 49-3114 FAX 49-2112
 - 企画調整課 49-3115 FAX 49-3363
 - 地域整備課 [建設係] 49-3116
[環境係] 49-3196 FAX 49-3363
 - 農業委員会 49-3197 FAX 49-2112
 - 議会事務局 49-3198
 - 出納室 49-3199

- 【その他の機関】
- 教育委員会 49-3151 FAX 49-3152
 - 図書館 (FAX兼) 29-1150
 - 公民館 49-2247
 - 農業者トレーニングセンター (FAX兼) 49-3295
 - 学校給食センター 49-2113
 - こどもセンター (鮫川保育園・鮫川幼稚園) 29-1010 FAX 29-1012
 - 保健センター (地域包括支援センター) 29-1231
 - 国保診療所 49-2028
 - ほっとはうす・さめがわ (FAX兼) 48-2555
 - 手・まめ・館 49-2556 FAX 49-2445
 - 山王の里 48-2848 FAX 29-2033

今月の納税
11月2日(月)
村県民税 第3期
国民健康保険税 第5期
介護保険料 第5期

相談

秋の行政相談週間

10月19日(月)から25日(日)の1週間は「秋の行政相談週間」です。行政相談は、国や県、市町村などの行政機関や特殊法人の仕事に関して、困っていることや要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。



鮫川村行政相談委員
須藤 幸子さん
(赤坂東野字遠ヶ竜)
☎49-2717

行政相談委員は、いつも自宅や電話などで相談に応じています。また、県政巡回相談と合同で次により相談所を開設します。

日時・場所 10月8日(木) 午前10時～午後3時・村公民館
問い合わせ 村総務課総務係 ☎49-3111

福祉

献血にご協力ください

実施日 10月14日(水)
場所・時間 ①村農産物加工・直売所「手・まめ・館」駐車場：午前9時～午前10時30分、正午～午後2時 / ②役場前駐車場：午後2時30分～午後5時

■献血対象者など

献血区分	200ミリℓ	400ミリℓ
体 重	男性 45kg以上 女性 40kg以上	男女とも 50kg以上
年 齢	16歳～69歳	18歳～69歳
献血の間隔	男女とも 4週間後	男性 12週間後 女性 16週間後
献血時間	約10～20分程度	

※血液が不足していますので、400ミリℓの献血にご協力ください。
※65歳以上の方の献血は、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります

問い合わせ 村住民福祉課健康係 ☎49-3112

予防接種はお済みですか？ 定期予防接種対象の方および保護者の方

麻しんおよび風しんは病気にかけられた方はもちろんのこと、その周囲の方々にうつす恐れが高く、多くの健康被害を及ぼします。
定期予防接種は、接種できる期間が概ね一年間でもあるので、まだ受けていない場合には、対象年齢や予診票の配布方法を確認し、早めに接種しましょう。

- 接種方法で不明な点がありましたら、役場住民福祉課健康係までご連絡ください。
- 各種接種の対象年齢(予診票配布方法)**
- 麻しんおよび風しん
 - I期：1歳～2歳未満(保健師がお子さんの2～3か月訪問の際に配布)
 - II期：5歳～7歳未満(幼稚園生)
 - (今年4月に郵送にて配布)
 - III期：12歳～13歳(中学1年生)
 - (今年4月に中学校から配布)

案内

ふくしま求職者 総合支援センター開設

県では、雇止めなどにより離職を余儀なくされた方など、求職者を対象とした生活・就労相談窓口を開設しましたのでご利用ください。

開設日時 毎週月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前8時30分～午後5時
開設場所 福島地域共同就職支援センター(郡山市島二丁目402)
問い合わせ ふくしま求職者総合支援センター 郡山窓口 ☎024-995-5057

◆お知らせ2

全国一斉司法書士無料法律相談

10月1日は「法の日」です。福島県司法書士会では、登記や供託の手続き、訴訟書類の作成などについての無料法律相談会を行います。

相談内容 不動産の相続・売買などの登記、会社の設立などの登記、家事審判手続き、訴訟書類の作成など

日時 10月3日(土) 午前10時～午後3時
場所 白河地域職業訓練センター(白河市)

問い合わせ 福島県司法書士会 ☎024-534-7502

筆界特定制度相談会開催

筆界特定制度は、土地の所有者などの申請により、法務局の筆界特定登記官が土地の現地における境界(筆界)を特定する制度です。福島県法務局では、同制度に理解を深めていただくため、筆界特定制度相談会を開催します。

日時 11月8日(日) 午前10時～午後3時
会場 ビッグパレットふくしま(郡山市)
相談内容 土地の境界問題や筆界特定制度の利用に関することなど
相談担当者 法務局職員、土地家屋調査士

士
その他 事前予約は不要、相談無料。

問い合わせ 福島県法務局 ☎024-534-2048

大規模な土地取引には届出が必要

国土利用計画法では、土地の投機的取引や地価高騰を抑制するとともに、適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため、一定規模以上の土地取引について、届出制度を設けています。

取引の形態 土地の売買や交換、営業譲渡、譲渡担保、代物弁済など

取引の規模 都市計画区域外の区域(鮫川村の場合) 10,000㎡以上

届出者 土地の権利取得者(売買の場合であれば買主)

届出期限 契約締結日を含めて2週間以内

届出窓口 役場企画調整課

届出書類 届出書、土地取引にかかる契約書の写し、土地の位置を明らかにした地形図およびその付近の状況を明らかにした図面、土地の形状を明らかにした図面など

※届出の用紙は、役場企画調整課や県南地方振興局にあります。

問い合わせ 村企画調整課 ☎49-3115

空き家情報をお知らせください

村では、現在空き家を探しています。鮫川村に住みたいという方から空き家に関する問い合わせが多くなっています。ご自宅、ご近所などで空き家を貸してもいいという方がいましたら役場企画調整課までお知らせください。

問い合わせ 村企画調整課 ☎49-3115

鮫川村街頭犯罪発生状況
柵倉警察署 (☎33-3241)

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	0
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	3
無施錠	0	1
ガラス破り	0	2
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	1
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	4

発生件数：8月25日～9月24日
累計：1月1日～9月24日

●「自分だけは大丈夫」という安易な気持ちを持たず、自主防犯活動を行いましょう。

◆いきいき健康通信

文/村住民福祉課健康係 蛭田みゆき保健師 ☎49-3112

季節の変わり目の体調管理に気をつけましょう

日中は日差しが強い日がありますが、朝、晩は涼しくなり季節の移り変わりを感じるようになってきました。この時期になると体調を崩しやすくなる方も多いためです。

人間の身体の仕組み「恒常性」

私たちの身体には、外の環境がどれだけ変わっても体内の環境を一定に保つ仕組みがあります。これを「恒常性」といいます。例えば体温は、個人差はありますが、夏でも冬でも大体36度前後になるように保たれています。この「保つ働き」は「恒常性」は、脳の視床下部というところが司令塔となり、無意識のうちに行われています。

なぜ季節の変わり目には体調を崩しやすいのか

季節の変わり目は、外の環境が大きく、また不規則に変わる時期です。「恒常性」の司令塔である視床下部がこの変化にすぐに対応することができないため、他の自律神経やホルモンにも影響を及ぼし、抵抗力や免疫力も弱まってしまつて体調を崩してしまいます。

また、日ごろの生活の疲れも視床下部の働きを弱める原因になります。食生活の乱れや睡眠不足などに加え、特に夏は暑く、冷房や冷たい飲食の摂り過ぎ、紫外線や日焼け止めなどで身体

には過度に負担がかかります。その影響が、季節の変わり目に食欲不振や胃腸不良、肌荒れや抜け毛などとなって表われるようになります。

体調の変化への対策

- 1 気温の変化に対応する
少し寒いと思ったときに、すぐに身体を温められるよう、上着を携帯し、こまめに脱ぎ着をする。
- 2 粘膜を保護する
①刺激の強い飲み物や香辛料、タバコを控える。
- ②家の中の掃除をこまめに行い、ホコリを取り除く。
- 3 免疫力を高める
①ビタミンCを摂る。
- ②睡眠・栄養を十分に取る。


季節の変わり目は体調を崩しやすい時期ではありますが、普段の生活の見直しや身体を休養させる節目の時期でもあります。普段から体調の変化に敏感になり、規則正しい生活を心がけるとともに、季節の変わり目になると体調を崩しやすいという方は、特にこの時期は普段以上に健康を意識した生活を送るようになりましょう。

●お誕生おめでとうございます

(8月届け出分・敬称略)

 たかぎ あゆの
高木 愛優音・女
平21.8.1生
住所…薄ヶ久保
保護者…善孝・優子

 せきね さあや
関根 咲綾・女
平21.8.12生
住所…水口
保護者…幸治・朋子

 きのうち けいと
木之内 慶斗・男
平21.8.16生
住所…木之根
保護者…佳輔・清子

●おくやみ申し上げます

(8月届け出分・敬称略)

住所氏名	月日	年齢
福原 芳賀ヨシイ	8.8	79歳
青生野 岡部 タカ	8.24	84歳
戸草 本郷 嘉信	8.26	77歳

●人の動き

9/1現在・()は前月比

人口	4,211人(-6)
男	2,076人(-4)
女	2,135人(-2)
世帯	1,154戸(+1)

●寄付・寄贈

(8月受理分・敬称略)

■社会福祉事業のために[金員]……小山田一成(反田)岡部照夫(青生野)本郷金一(戸草)渡邊敬(道少田)郡山ヤクルト販売株式会社・代表取締役長谷川進(郡山市)

■鯨川ふるさとづくり寄附

(8・9月受理分・敬称略)

■自然環境の維持、保全及び整備に関する事業…大樂勝了(東京都練馬区)大樂尚弘(いわき市)大樂勝之(山形県山形市)
■教育、歴史文化の保存に関する事業…永山悦子(東京都多摩市)
■その他村長が認める事業…渡邊敬(道少田)

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

■今月18日に鹿角平観光牧場で「うまいもの祭り」が開催されます。鯨川のうまいものが並び、いろいろなイベントも企画されていますので、みなさん足を運んでみてはいかがでしょうか。(須藤)

10 生活情報カレンダー
月1日～11月7日
※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
4	5
11	12
18	19
25	26
11/1	2

☉=休日当番医

Book

図書館の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介します
鯨川村図書館 ☎29-1150



ま、いっか
(浅田次郎著、集英社)
幸せを求めるうえにも苦悩から免れるためにも、笑顔は不可欠な要件である。楽しければ笑い、苦しければもっと笑い、どちらでもなければ自然に笑ってあげればいい。笑える。泣ける。ためになる。粋なオヤジの最新エッセイ



しあわせの子犬たち
(メアリー・ラバット著、文研出版)
子犬をもらいにやってきた一人ひとりをよく観察してみると、多くの人が心に何かの「傷」を負っています。おばあちゃんとエリザベスは、子犬たちの個性をうまく見分け、お互いが幸せになるように手助けします。生き物と暮らすことは、責任や苦勞もふえますが、それ以上にそばにいてくれるだけで心が休まります。

火	水	木	金	土
		10/1 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	2	3
6 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	7 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●やまゆり保育室、らっこくらぶ[こ]	8 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●幼稚園秋の遠足 ●県政巡回相談…10:00～15:00[公]	9	10
13 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	14 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●献血	15 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室[こ]	16	17
20 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●心配ごと相談…13:00～15:00[保] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	21 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●日常生活訓練事業(やまぶきの会)…10:00～15:00[保] ●らっこくらぶ[こ] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	22 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●保育参観デー[こ]	23 ●保育参観デー[こ]	24 ●鯨川中学校校壇の岡祭 ●保育参観デー[こ]
27 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●女性健診(子宮がん検診・骨粗しょう症検診)…8:30～、13:00～[保]	28 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●らっこくらぶ[こ] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	29 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	30	31
3 文化の日 ☉木村医院(矢祭町) ☎46-3528 ●第14回少年の主張大会、第8回音楽発表会…9:30～[公]	4 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●らっこくらぶ[こ] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	5 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	6 ●やまゆり保育・乳児室、子育て講演会[こ]	7

[公]=公民館 [保]=保健センター [図]=図書館 [トレセン]=農業者トレーニングセンター [ほ]=ほっとはうす・さめがわ [こ]=こどもセンター

第22回

高原の
鮫川

うまいもの 祭り

催し

入場券好評発売中

とき **10/18** 日
AM10:00~PM2:00 小雨決行

ところ かのつのだいら
鹿角平観光牧場

お1人様 **2,000円**
(中学生以上) 入場料
※8名様以上で申し込みの方は指定席確保。
ただし、11時までの入場に限りです。

10月~11月は「福島県の地産地消月間」です。



美味しいものがいっぱい!

- バーベキューパーティー (牛肉・豚肉・野菜セット)
- さめがわうまいものコーナー
- 青空市

楽しいイベントが盛りだくさん!

- おらが与作だ! 丸太早切り競争
- フリースタイルモトクロス (FMX) デモ
- 井上由美子歌謡ショー
- ウルトラマンマックスが鹿角平にやってくる!!
- スーパーラッキーナンバーズ
- 奥州鮫川太鼓演奏
- チビッコ広場 (動物ふれあい広場、フアフアパノラマ)

主催 第22回高原の鮫川うまいもの祭り実行委員会
 共催 鮫川村ふる里振興協議会(鮫川村・JA東西しらかわ鮫川支店・鮫川村商工会)
 後援 (有)鹿角平観光センター 福島民報社 福島民友新聞社 ラジオ福島 福島テレビ 福島中央テレビ 福島放送 テレビユー福島 NHK福島放送局
 協力 交通安全協会鮫川支部

●問い合わせ
 第22回高原の鮫川うまいもの祭り実行委員会事務局
 (鮫川村商工会内)
 ☎0247-49-2171 FAX 0247-49-2541
 Eメール samekun@coral.ocn.ne.jp

広報 さめがわ No.666 [平成21年10月1日発行]

■発行・編集/福島県鮫川村役場企画調整課 〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5 ■TEL 0247-49-3115
 ■FAX 0247-49-3363 ■ホームページ <http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/> ■Eメール kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp